

## 随意契約結果書

物品等の名称及び数量	山地流域における水文・地形プロセスのモデリングに基づく土砂移動現象の発生場・降雨閾値・生産土砂量の定量的評価
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 紀伊山系砂防事務所長 国土交通技官 山本 悟司 奈良県五條市三在町1681
契約締結日	令和 3年 5月14日
契約の相手方の氏名及び住所	国立大学法人 京都大学
契約金額 (消費税及び地方消費税含む)	¥8,494,000-
予定価格 (消費税及び地方消費税含む)	¥8,494,000-
随意契約によることとした理由	<p>本委託研究は、流域内の、どこから、どれほどの土砂が、どのような雨によって、生産されるのかを定量的に算定しうるシステムを開発すると同時に、侵食過程としては斜面崩壊やガリー形成を対象とし、同位体分析等に基づいて崩壊予備物質としての軟弱土層の厚みの空間分布を予め推定したうえ、意の降雨イベントの進行に伴う不安定領域の拡がりを、降雨浸透-斜面安定カップリングモデルによって計算できる汎用的なツールを提供することを目的とするものである。本委託研究は、国土交通省が行った令和3年度河川砂防技術研究開発公募（地域課題分野）に対し応募のあった技術研究開発テーマについて、砂防技術評価委員会による継続課題の中間評価を経て決定されたことから、本研究課題について委託先（京都大学（松四雄騎を研究代表者とする共同研究体））と契約を行うものである。</p>
備 考	